

大津建設業組合ボランティア活動

町内清掃ボランティア

8月6日、町内清掃ボランティアが行われました。これは大津建設業組合(荒牧鉄矢組合長)のボランティア組織「大津お守り隊」の皆さんと設備組合・造園組合で毎年実施しているもので、今年は町道や県道、中学校の清掃作業などを行いました。当日は参加した92人が役場前で出発式を行い、道路沿いにある樹木の枝などの伐採や、側溝内の土砂撤去などを行いました。



役場正面玄関前で行われた出発式



ボランティア作業(側溝内の土砂撤去)の様子



ボランティアに参加した皆さん、ありがとうございました

おしゃれな服で事故を防止

翔陽高校生が高齢者向けの反射材付き洋服を製作

8月6日、翔陽高校の生徒が役場を訪れ、高齢者の交通事故防止・交通安全意識の普及を目的とした高齢者向けの反射材付き衣料製作の取り組みに関する報告会を行いました。生徒たちは9月20日(土)に阿蘇市で開催される「交通安全県民大会」で活動報告を行い、今後も町内で交通事故防止につながる取り組みを続けていく予定です。



工夫を凝らして製作した作品を手にした翔陽高校総合学科生活デザイン系列の生徒の皆さんと家入町長

消防団の協力に感謝

大津町消防団に感謝状を贈呈

7月15日、大津警察署松本徹署長から大津町消防団と今年春の捜索での第一発見者である野田修第1分団長に、行方不明者の捜索の協力に対する感謝状の贈呈が行われました。

大津町消防団はこれまでも大津警察署と一緒に行方不明者を無事保護しており、尊い命が救われています。



これからも地域に密着した消防団の活動を期待します。写真は左から野田第1分団長、永田団長、松本署長

県下の消防団員が集結

消防操法大会

7月13日、第32回菊池郡消防操法大会が菊陽町のさんさん公園で開催されました。大会には大津町、菊陽町で開催された町消防操法大会で5位までに入賞した計10チームが参加し、大津町消防団第3分団第2班が見事優勝を収めました。

8月3日には第30回熊本県消防操法大会が人吉市の人吉スポーツパレスで開催されました。大津町からは菊池郡代表として、ポンプ車操法に大津町消防団本部が、小型ポンプ操法に大津町消防団第3分団が出場しました。選手たちはこの日のために毎日夜遅くまで練習に励み、本番に臨みました。ポンプ車操法に出場した本部の選手は、15チーム中5位という成績を残しています。

第32回菊池郡消防操法大会

優勝 大津町消防団 第3分団 第2班
2位 大津町消防団 第3分団 第1班
3位 菊陽町消防団 第4分団 第2班

第30回熊本県消防操法大会

ポンプ車操法
第5位 大津町消防団 本部
小型ポンプ操法
第21位 大津町消防団 第3分団



菊池郡消防操法大会で優勝した大津町消防団第3分団第2班の選手の皆さん



1



県消防操法大会で第5位の成績を収めた大津町消防団本部選手の皆さん



3

4

1ホースを担いで全速力で走ります2本番で練習の成果を披露3火点と呼ばれる的に向かって放水します4どの選手も真剣な表情を浮かべていました

中学生議員が大津町について考える

第3回中学生議会

8月11日、町議場で中学生議会が行われました。大津中学校と大津北中学校の生徒会12人が、町長や教育長に対して教育や福祉、農業や観光についての提案を行いました。

参加した中学生は、町や学校をより良くするためにと提案を考える中で、町の良さを知ることができ貴重な経験となりました。

緊張感のある議場で堂々と発表する姿は、将来を担う中学生として、とても頼もしく感じました。



緊張した発表を終え、笑顔の中学生議員